

給与支払報告 特別徴収に係る給与所得者異動届出書

第十八号様式 (用紙日本産業規格A4) (第十条関係)

狭山市長殿 令和〇〇年〇〇月〇〇日提出		給与支払者 (特別義務者)	所在地	〒012-3456										特別徴収義務者番号	1 2 3 4 5 6												
			フリガナ	〇〇県××市1-2-3										宛名番号	1 2												
			氏名又は名称	カブシキガイシャ マルバツショウジ										担当連絡者先	所属	人事部人事課											
			個人番号又は法人番号	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		1	1	1	1	氏名	特徴 花子							
													電話	00-0000-0000 内線 (123)													
給与所得者	フリガナ	サヤマ イチロウ										異動年月日	異動の事由						異動後の未徴収税額の徴収方法								
	氏名	狭山 一郎																									
	生年月日	昭和50年 1 月 1 日																									
	個人番号	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2														2	2	2
	受給者番号(任意)	0 1 2 3 - 4 5 6 7																									
	1月1日現在の住所	〇〇県××市4-5-6																									
異動後の住所	同上										特別徴収税額(年税額)	140,000 円		(イ) 徴収済額	35,600 円		(ウ) 未徴収税額(ア)-(イ)	104,400 円		異動の事由	1. 退職 2. 転職 3. 休職 4. 死亡 5. 合併 6. 合算 7. その他 事由・理由						
													異動の事由	1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収(本人納付)													

1. 特別徴収継続の場合

新しい勤務先(特別徴収義務者)	特別徴収義務者指定番号											新しい勤務先へは、月割額							円を						
	所在地	〒										月分(翌月10日納入期限分)から													
	フリガナ											徴収し、納入するよう連絡済みです。													
	氏名又は名称											受給者番号(任意)							納入書の要否(新規の場合のみ記載)	右から番号を記入					

8月中に退職した方の残りの税額を、9月分を一括徴収する場合。

(ア) 特別徴収税額(年税額) 140,000円(6月分~翌年5月分)

(イ) 徴収済額 35,600円(6月分~8月分)

(ウ) 未徴収税額 104,400円(9月分~翌年5月分)

↓

一括徴収税額

2. 一括徴収の場合

理由	1	1. 異動が令和4年12月31日までで、一括徴収の申出があったため 2. 異動が令和5年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	徴収予定月日	9 月 20 日						徴収予定額(上記(ウ)と同額)	104,400 円						左記の一括徴収した税額は、	9 月分(翌月10日納入期限分)で					
															納入します								

3. 普通徴収の場合

理由		1. 異動が令和4年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 令和5年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため 3. 死亡による退職であるため	※市町村記入欄												一括徴収した税額を納入する月を入れてください					
----	--	--	---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------------------------	--	--	--	--	--

【提出先】 〒350-1380 埼玉県狭山市入間川1丁目23番5号 狭山市役所総務部市民税課 【電話】 04-2953-1111